

つぎ ぶん
次の文の あ
に当てはまる漢字かんじを書きましよう。
おく
送りがなにも気きをつけましよう。

① き が ひとつ で き 、 ふたつ で はやし、

みつつ で もり。

② はっぱが いち まい、きいろになる。

③ もく ようびは、 もり にえんそく。

④ に ひきのめだかと さん びきのあめん
ぼう。

⑤ はやし の こ かげで、 ひと やすみ。

つぎ ぶん
次の文の あ
に当てはまる漢字を書きましょう。
おく
送りがなにも気をつけましょう。

① しがつ
に にゆうがく
、おめでとう。

② はりきって がっこう
にいく。

③ き
にのぼって、 つき
をみる。

④ げつ
ようび、 こう
ていであそぶ。

⑤ へやに はいって
きたのは、 よにん
。

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

おく

送りがなにも気をつけましょう。

き

①

ごがつ

に

ご

ひきのこいのぼり。

②

みぎあし

で

いつつ

の

いし

をける。

③

いし

だんをかけ

あし

でのぼる。

④

みぎ

みて

ひだり

みて

、あんぜんかくにん。

⑤

ひだり

にまがつて、

こう

もんに

はいる

。

つぎ ぶん
次の文の に当てはまる漢字を書きましょう。
おく
送りがなにも気をつけましょう。

① ろくがつ、た んぼに あめ がふる。

② あさ はやく、くさ とりをする。

③ ろつ ぴきのかえるが けろ けろ となく。

④ ろくがつむいか につゆ くさ をつむ。

⑤ た んぼのあぜみち、むつつ のかかし。

つぎ ぶん
次の文の に当てはまる漢字を書きましょう。
おく
送りがなにも気をつけましょう。

① しちがつなのか
は たなばた
まつり。

② そら
にはきれいな あま
の がわ
。

③ てん
までとどけ、 す
サイトリー。

④ ゆう
がたの そら
は、あかねいろ。

⑤ つめたい かわ
に、ほたるがとぶ。

つぎ ぶん
次の文の に当てはまる漢字を書きましょう。
おく き
送りがなにも気をつけましょう。

① は おきでげん 。
はちがつようか はや

② あさがおに、 たつぷり やり。
みず

③ よう に、 のたねがとれた。
すい び やつつ

④ うみで を 。
かい みつける

⑤ たまりに、 をつける。
みず き

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

おく

送りがなにも気をつけましょう。

き

①

くがつこのか

は、えん

そく

にいく。

②

はなび

が

あがつて

、

うえ

を

みる

。

③

つち

をもり

あげて

たねをうえる。

④

か

よう

び

に、

きゆう

ひきのとんぼを

みつける

。

⑤

ひのつ

のひつじぐもが、

そら

にうかぶ。

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

かんじ か

おく

送りがなにも気をつけましょう。

じゅうがつ

①

は、お

つきみ

でおだんごをたべる。

ど

②

よう

び

に

がつこう

にいく。

はく

③

はく

たまいれ

、

おおだま

おくり。

あかい

④

ゆうひ

にそまる、

しろい

すすぎ。

とおか

⑤

で

じつ

ぴき、

はつか

で

にじつ

ぴ

きのいわしをたべる。

つぎ ぶん
次の文の に当てはまる漢字を書きましょう。
おく
送りがなにも気をつけましょう。

① やま
にのぼって、もみじがり。

② さかを した
に おりる
と、 むら
があつた。

③ かわしも
で、さかなをつり あげる。

④ たき び
をする。

⑤ いし
やきいもは なか
がホカホカ。

つぎ ぶん
次の文の に当てはまる漢字を書きましょう。
おく き
送りがなにも気をつけましょう。

① て
ぶくろをして いぬ
のさんぽ。

② いちようのはっぱを ほん
のしおりにする。

③ き
によりかかって、
 やすむ。

④ にち
よう び
に まち
へいく。

⑤ ふゆ やすみ
にあつい ほん
をよむ。

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

おく

送りがなにも気をつけましょう。

き

①

いちがつついたち

、お

しょうがつ

。

②

め

で

みて

たのしみ、

くち

でもたのし

むおせちりようり。

③

ただしい

しせいで、かきぞめ。

④

お

としま

でもらったお

かね

をもつて、

かいものに行く。

⑤

きん

よう

び

に、

ねん

がじようを

みる

。

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

おく

送りがなにも気をつけましょう。

き

①

にがつふつか

に

いぬ

が

うまれた

。

②

みみ

をすますと、ゆきがふる

おと

。

③

ゆきの

じょう

が

そら

をとぶ。

④

みみ

あてをした

おんな

の

こ

があるいている。

⑤

おおきな

いぬ

が

いりぐち

にいた。

つぎ ぶん
次の文の に当てはまる漢字を書きましょう。
おく
送りがなにも気をつけましょう。

① さんがつみつか
はもものせつく。

② たけ
やぶに、つくしが でて
きたよ。

③ た
んぼではたらく ちから
もちで、 おとこ
。

④ ちから
を だして
、 た
んぼをたがやす。

⑤ あおぞら
にお ひ
さまポツカポカ。

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

おく

送りがなにも気をつけましょう。

き

①

じゅうえん

が

じつこ

で

ひゃくえん

。

②

ちいさい

けーき

ケーキをかう。

③

ひゃくえんだま

を

じつこ

ためて、

せんえん

。

④

しろい

か

びんに、きれいな

はな

を

いれる

。

⑤

こ

どものおいおい、おたん

じょうび

。

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

おく

送りがなにも気をつけましょう。

き

①

みぎ

みて

ひだり

みて

くるま

をかくにん。

②

あかい

しょうぼう

しや

がはしっている。

③

てんとう

むし

も

あか

いろ。

④

あかい

いと

をむすんで、あやとり。

⑤

せんせい

にかんじをおしえてもらう。

つぎ ぶん
次の文の に当てはまる漢字を書きましょう。
おく
送りがなにも気をつけましょう。

① いすから たって、
 もじ
をよむ。

② れつの せん
とうは、よしのさんです。

③ ぶん
をたくさんかく。

④ らい ねん
は、
 にねんせい
。

⑤ いちねんせい
といっしよに がっこう
にいく。